



NIMS※準拠

危機対応標準色ベスト

NIMS based Standard color vests
for emergency response

埼玉県版

どんな種類の危機にも
効果的な対応を
可能にする

- 明確な役割分担
- スムーズな応援・受援
- 無理のない人員交代
- 訓練でも、実践でも



組織を動かすことは、役割をわりふること



※National Incident Management System (NIMS)

米国が2004年に採用した包括的な危機管理体制であり、官民を問わずに災害対応従事者の協力と相互運用性の向上を目的として、あらゆる種類の危機、あらゆる組織に適用できる危機管理組織運営の考え方・原則を整理したもの。



NIMS based Standard color vests
for emergency response
NIMS準拠 危機対応標準色ベスト

ADD Alliance for
Disaster reduction
Designs

これからの危機対応は、世界のデファクト標準である「NIMS※」に準拠することが効果的だとされています。



※National Incident Management System

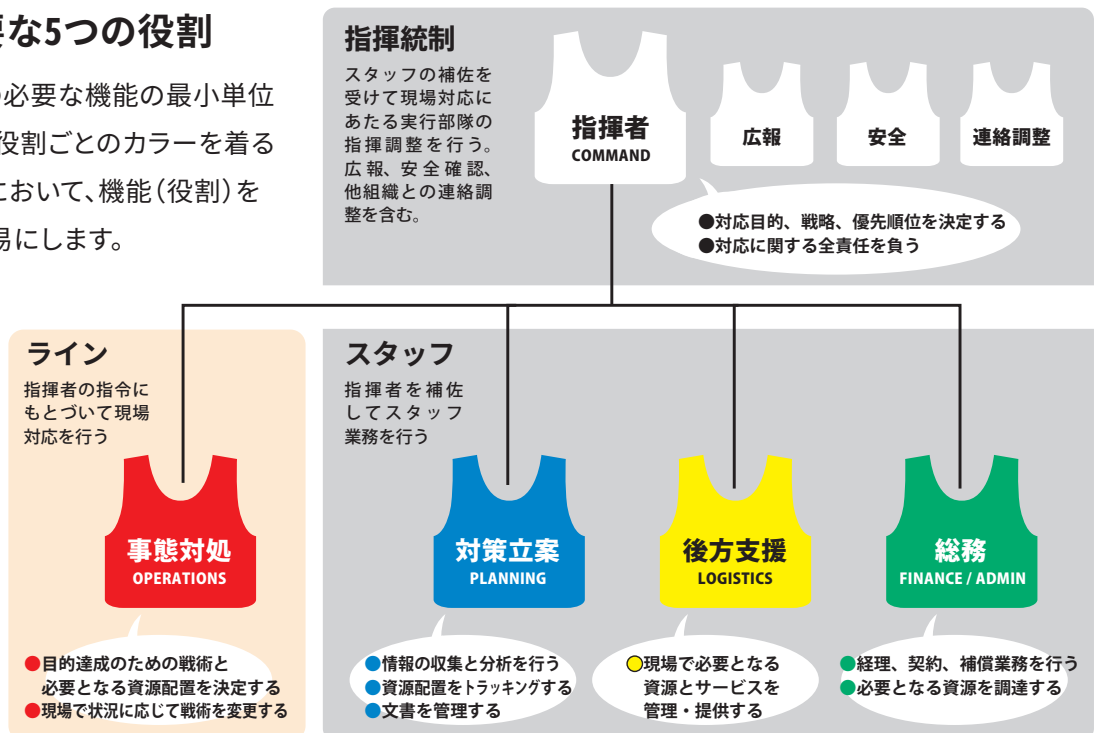
米国が2004年に採用した包括的な危機管理体制であり、官民を問わずに災害対応従事者の協力と相互運用性の向上を目的として、あらゆる種類の危機、あらゆる組織に適用できる危機管理組織運営の考え方・原則を整理したもの。

危機対応を行う組織には「5つの役割」が必要です。

危機対応に必要な5つの役割

危機対応を行うための必要な機能の最小単位（ミニマム）は8つです。役割ごとのカラーを着ることで、混乱する現場において、機能（役割）が見える化し、識別を容易にします。

応援に来た人からも一目瞭然！



効果的な危機対応の肝は、それぞれの役割を誰が担うかを決めることです。

1. まず決めるのは **白** 指揮者です。
2. 次に決めるのは **赤** 実際に対応する事態対処です。
3. 最後に指揮者を補佐する3つの役割、
青 対策立案、**黄** 後方支援、**緑** 総務です。

そうすれば、人が交代しても、危機の規模が拡大しても、危機対応組織は安定して機能します。

より詳しい内容は、ポケットガイドに記載しています

結果として、危機対応に従事する人の安全が確保でき、応援受援もスムーズになり、目的達成が容易になり、全ての資源を有効に活用することができます。





組織体制や人数増減に応じて、効果的に対応できます。

具体的な組織体制として示すと、実際には基本形・標準形などのように、取り組む内容や時系列によって、組織の体制や規模が変わり人数が増減することになります。(下図参照) そうした危機対応に役割に応じた5色の標準色ベストを着用して事に当たることで、組織規模や人の変化による混乱やムリムダが抑えられ、効果的な対応が可能になります。

大規模対応 (広域にわたり複合した災害)

スタッフ 指揮者を補佐しスタッフ業務を行う → 人数を増やすと、多くの後方支援担当が必要

標準形／危機対応標準体制 (自治体の災害対策本部など)

基本形／小規模体制 (地域の自主防災組織など)

指揮統制

スタッフの補佐を受けて現場対応にあたる実行部隊の指揮調整を行う。広報、安全確認、他組織との連絡調整を含む。



広報
担当
安全
担当
連絡
調整
担当

担当補佐

ライン

指揮者の指令にもとづいて現場対応を行う

チーフ 事態対処
チーフ

集結拠点
リーダー

リーダー

A 業務 B 業務 ……
班長

班長

A 地区 B 地区 ……
班長

班

係

チーム

チーフ 総務
チーフ

チーフ 後方支援
チーフ

チーフ 対策立案
チーフ

技術
専門家

資材
配置班

状況
分析班

文書
管理班

撤収
管理班

班

業務
支援班

班長

サービス
支援班

班長

人事班

契約班

補償班

経費班

班

資機材
係

空間係

車両係

通信係

医療係

食事係

係

危機事案の性格や組織の特性に応じて、必要となる業務や地区割は異なる (最適な編成についてはコンサルティング承ります)

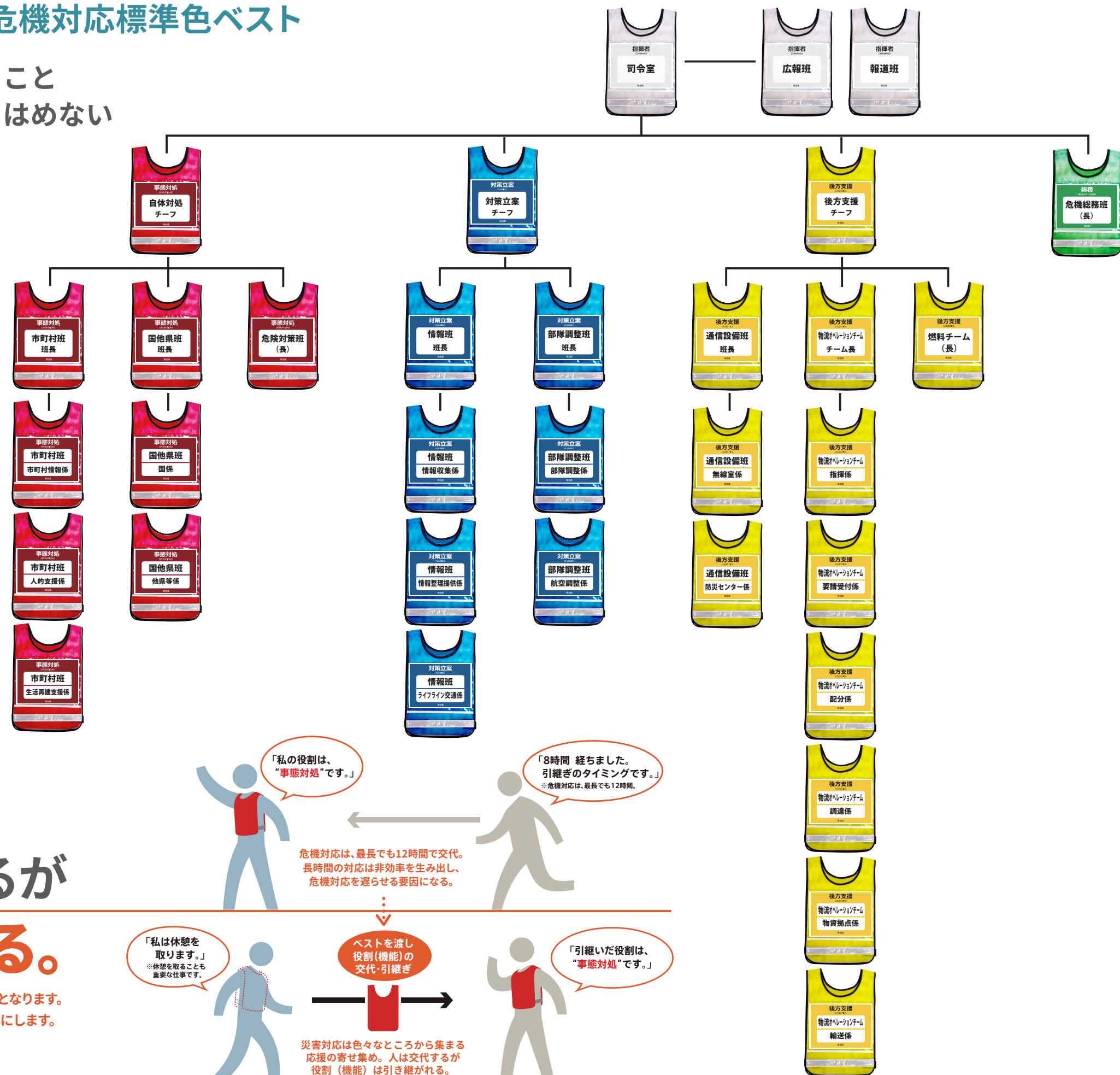
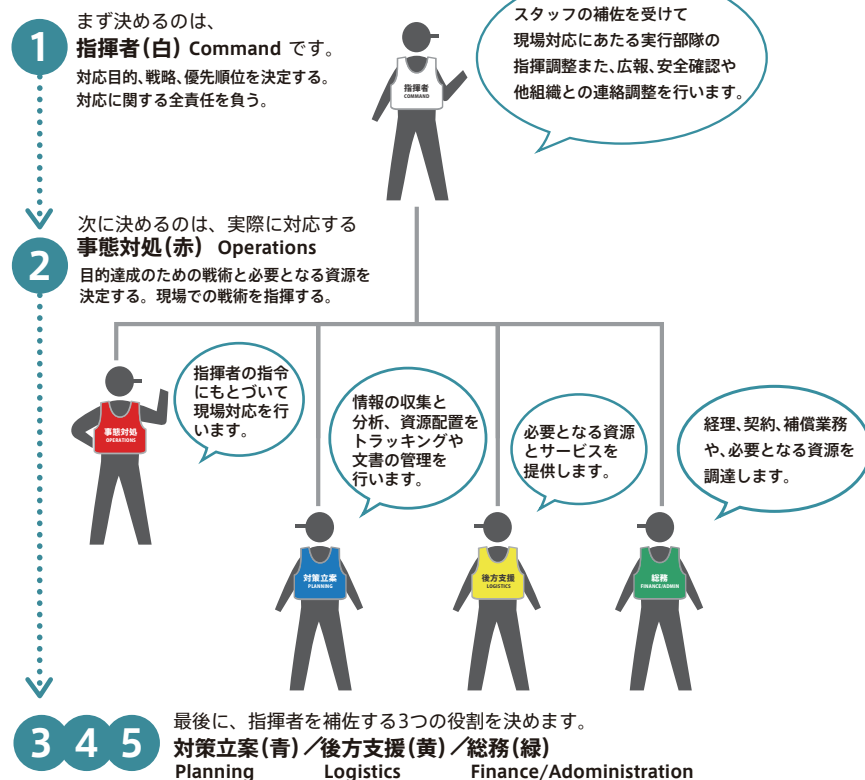


埼玉県「災害対策本部統括部」危機対応標準色ベスト

組織を動かすことは、役割をわりふること
仕事に人をあてはめ、人に仕事をあてはめない

5つの役割

効果的な危機対応の肝は、それぞれの役割を誰が担うかを決めることです。そして役割ごとのカラーを着ることで、混乱する現場において、機能（役割）を見える化し、識別を容易にします。そうすることで、人が交代しても、危機の規模が拡大しても、危機対応組織は安定して機能します。



責任担当者は交代するが 役割は引き継がれる。

危機対応が進むと仕事が増えます。その為、他の部署や他の組織から応援が必要となります。
応援に来た人たちにそれぞれの役割のベストを渡し、スムーズな業務継続を可能にします。



NIMS based Standard color vests
for emergency response
NIMS準拠 危機対応標準色ベスト

ADD Alliance for
Disaster reduction
Designs

必要に応じた買い方、使い方ができる。 組織に合わせカスタマイズ可能！ 備蓄にも最適です。

危機対応標準色ベスト 品物本体

サイズ：フリー（着丈：53cm、ウエスト：80～110 cm）／素材：ポリエステルメッシュ他
特徴：差し替えポケットは水が入りにくいチャック式

☐ 各色 1 枚／単品

¥ 2,000 円（税抜）

※各色、1枚から、お求めいただけます。

☐ 指揮者



☐ 事態対処



☐ 対策立案



☐ 後方支援



☐ 総務



セット
数量

☐ 基本形／小規模体制 8 枚セット
（白4枚、青1枚、黄1枚、緑1枚、赤1枚）

※「ポケットガイド」が、
8冊付属します。

¥ 30,000 円（税抜）

ポケット
ガイド
付



☐ 標準形／危機対応標準体制 30 枚セット
（白4枚、青6枚、黄9枚、緑5枚+赤6枚）

※「ポケットガイド」が、
30冊付属します。

¥ 108,000 円（税抜）

ポケット
ガイド
付



差し替え札

（PPT フォーマットデータ）

組織のあり方に応じて役割を
カスタマイズできる、デザイン
テンプレートダウンロード可能

ダウンロードはこちら
（※パスワードが必要です）

https://add.or.jp/products/dl/nims_vest/



差し替え札作成例（A4 版）



付属物

ポケットガイド（基本形に8冊、標準形に30冊が付属します）

～世界標準の危機対応の考え方を記したガイドブック～

※「ポケットガイド」は、
別途販売しております。

¥ 2,000 円（税抜）

ポケット
ガイド

※ポケットガイドのみ
1冊から、単体で
お求めいただけます。



外袋

上記セットを封入する袋（不織布袋）

大：標準 30 枚基本セット用／小：小規模 8 枚セット用

災害対策についてお悩みがあれば、ADD（防災デザイン研究会）がコンサルティングを承ります。（別途コンサル料がかかります）
www.add.or.jp

※その他 講演／研修・訓練などに、合わせたカスタムも承ります。お問い合わせください。

ご注文／お問い合わせ先

NPO 法人 防災デザイン研究会 〒602-0898 京都市上京区相国寺東門前町 657
TEL / FAX. (075)221-2728 E-mail: k.urabe@gk-kyoto.com （担当：卜部）